

# 歯科医療における真のエンドポイント

～メンテナンスの重要性について～



熊谷 崇先生

エンドポイントとは、臨床疫学で使われる用語で治療行為の意義を評価するための評価項目をいう。本来評価したい項目を真のエンドポイント、そこまでに至る途中で便宜的に設定するものを代用エンドポイントと区別する。歯科医療では疑いなく“歯牙喪失”が真のエンドポイントであり、この寿命を延ばすために窩洞形成法、歯周ポケット軽減のための様々な手技、根尖病巣へのアプローチ

チなどが研究され、代用エンドポイントを置いて評価されてきた。

注意しなければならないのは、代用エンドポイントは必ずしも真のエンドポイントにつながらない場合がある。歯科医療においても、国民のほとんどに信じて行ってきた早期発見・早期治療は真のエンドポイントにつながっていたのだろうか？歯周外科の結果、その歯牙の寿命は延びたのだろうか？頑強な鑄造ポストコアを入れる臨床行為が、より早い致命的な破折を招いていたのではないだろうか？といった疑わしい事例が少なからず挙げられる。

代用エンドポイントによるこのような過ちをどうしたら防ぐことができるだろうか。まず、代用エンドポイントによる研究結果を見る時には、懐疑的な視点を残しておくこと、そして真のエンドポイントを評価できる長期フォローデータを、世代を越えて蓄積することだろう。

日吉歯科診療所では、日本で当然とされてきた予防三大原則が奏功しないことに疑問を抱き、国際的な知見を学んで、それを実践し、データを残して評価した。その結果、自分たちの臨床が、日本の常識（＝世界の非常識だが）的な臨床結果を示す歯科疾患実態調査よりも、代用エンドポイントにおいても真のエンドポイントにおいても、はるかに患者利益を提供できていることを確かめることができた。う蝕も歯周病も歯科医療従事者の適切な介入で稀な疾患となり、現状のように大量に歯を失わせることは起こりえないのである。

しかし、日本の歯科医療現場では真のエンドポイントまで見通すことは、いまだにほとんど行われていない。たとえ大部分の歯科医師が疑問を持っているとしても、医療保険制度の壁、大学教育制度の壁、古い慣習の壁などを理由に、代用エンドポイントをクリアすることで終始してしまう。歯科医師に対して社会から期待されているのは、代用エンドポイントのクリアではないはずで、数々の壁を乗り越え歯牙喪失を克服してこそ、歯科医療の発展と認められるのではないだろうか。

真のエンドポイントを達成するためには診療所におけるメンテナンスのシステムの構築が必要不可欠であると考えている。データと臨床症例を示しながら、いかにメンテナンスが重要かをお話しさせていただきます。

熊谷 崇

**日時** 2007年6月17日(日)  
10:00～15:00

**会場** 宮崎県歯科医師会館4Fホール  
宮崎市清水1丁目12-2  
Tel 0985-29-0055

**講師** 熊谷 崇 先生

**定員** 200名 (入金順受付)

**会費** 歯科医師 10,000円  
その他 6,000円  
(昼食代、消費税込)

**主催** **NMG** 

事務局(有限会社アワデント内)  
〒862-0921 熊本市新外4丁目6-65  
taka@ourdent.com 担当 粟津  
Tel(096)331-0567 Fax (096)331-0577

振込

肥後銀行田中町支店(259) 普通151403  
NMGセミナー事務局 事務長 粟津貴昭

## 共催 宮崎県歯科医師若しやん会

担当 日高剛伺  
宮崎市高洲町115-13  
ひだか歯科クリニック内  
Tel 0985-23-0808  
Fax 0985-23-5858

### 若しやん会会員特別参加費 (昼食代、消費税込)

会員歯科医師 2000円  
会員同伴スタッフ 2000円  
OB会会員歯科医師 3000円  
OB会同伴スタッフ 2000円

若しやん会会員およびOB会の方はNMGではなく上記 ひだか歯科クリニックにお申込み願います

- ・歯科医師会会員の方は日歯生涯研修カードをご持参ください。
- ・お申し込みは裏面下部の記入欄に必要な事項ご記入の上、NMG事務局(アワデント内)までFAX願います(若しやん会の方以外)。
- ・その後、左記口座に会費をお振込の時点で受付完了といたします。
- ・お申し込み後のキャンセルの場合はご返金いたしかねます。
- ・当日会場におけるご入金はできませんのでご了承ください。
- ・会場には駐車場をご用意できません。
- ・できるだけお乗り合わせのうえ近くの有料駐車場をご利用になるか公共交通機関などをご利用ください。